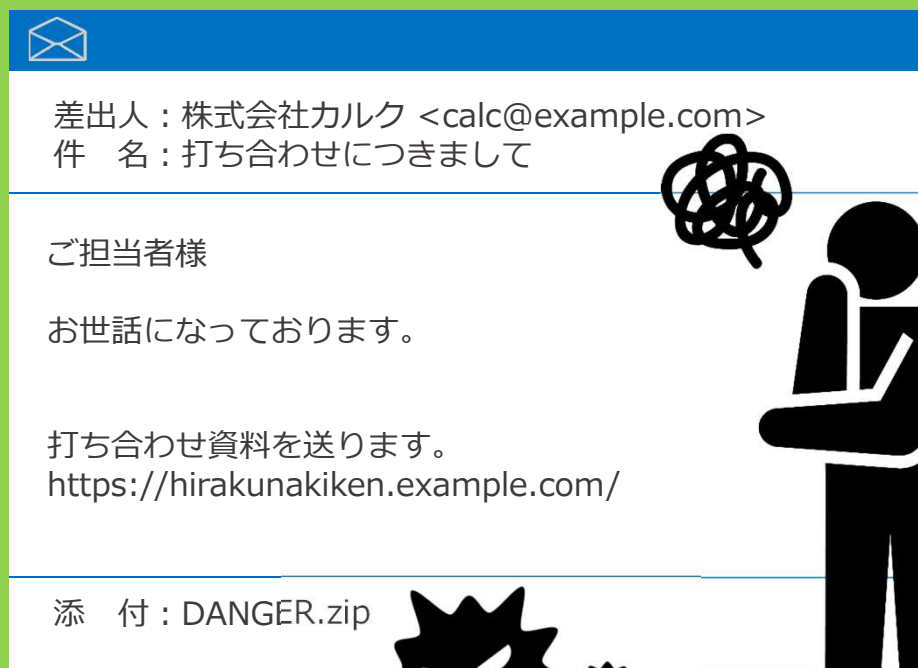


そのメール 本当に安全ですか？



とりあえず 開いてみよう

⚠ サイバー攻撃の多くはメールから組織内へ侵入・感染します ⚠

あなたの組織がターゲットになる前に
＼ 疑似攻撃メールによる脅威体感訓練 ／

標的型攻撃メール訓練サービス

標的型攻撃やランサムウェアに対抗する組織全体のセキュリティ意識向上をサポート



株式会社 カルク
055-273-5344



<https://www.calcinc.co.jp/>

サービス内容

疑似的な標的型攻撃メールを使用した抜き打ちテストによる体感訓練を高い専門性を持つセキュリティオペレーションセンター(SOC)より実施します。



Q どのように活用できますか？

疑似的な標的型攻撃メールを用いるため、従業員自身の実体験として自然に意識向上を促すことができます。特に標的型攻撃メールやランサムウェアの対策として有効です。

Q メールの内容を指定できますか？

柔軟に対応可能です。
同様のサービスに多く用いられるテンプレート選択制ではなく、普段から受信しているメールの内容をもとに本文やURL、表示する警告サイト・添付ファイルなどの内容を、セキュリティアナリストと打ち合わせの上で決定します。組織の実態に合わせた疑似攻撃メールを用いて、より効果的な訓練を実施します。

Q どのようなレポートが発行されますか？

対象のWEBサイトや添付ファイルの開封率、ユーザ単位の開封日時を含めて集計・ご報告します。複数回実施した場合は開封率の推移も可視化されます。

近年のセキュリティ脅威

近年は特定の組織を標的にした攻撃が猛威を振るい、更に年々巧妙化しています。技術的対策のみでは全てを防ぐことは難しく、従業員のセキュリティ意識向上が要となります。

※(参考) IPA 情報セキュリティ10大脅威

	2021	2022	2023
ランサムウェアによる被害	1位	1位	1位
被標的型攻撃による機密情報の窃取	2位	2位	3位

申し込み・お問い合わせ



株式会社 カルク

〒409-3812 山梨県中央市乙黒158-2

☎ 055-273-5344



JMAQA-S010



株式会社カルクは、JIS-Q-27001:2014に基づく情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の適合性評価制度において第三者である認証機関から審査を受け、認証を取得しています。

<https://www.calcinc.co.jp/>